



無痛分娩

のご案内

痛みを和らげながら、安心してお産を迎えるために



無痛分娩とは

麻酔を用いて分娩の痛みを和らげながらお産をする方法です。

主に硬膜外麻酔という方法を用いて、おへそより足側に麻酔がかかり、意識のある状態でお産に臨みます。

陣痛のタイミングがわかるなどある程度感覚が残るような麻酔の調整をします。

タイミングよく「いきむ」ことでお産が進みやすくなります。



メリット

- 痛みを和らげられる
- 体力を温存できる
- 体への負担を軽減できる
- 産後の回復につながる
- 母体の血圧上昇を抑えられる

注意点(デメリット)

- 麻酔に伴う合併症が生じる可能性がある
- 陣痛促進剤を必要とする可能性が増える
- 分娩時間が長くなる
(特に「いきみ」が必要な時間帯が長くなる可能性)
- 器械分娩(吸引分娩・鉗子分娩)が増える



当院での体制

入院後陣痛の強さを判断し、麻酔科医師が硬膜外チューブを挿入します。

安全に管理するため、原則計画分娩(陣痛誘発剤を用いた誘発分娩)で、件数に制限を設けて実施しています。ご希望の方はお早めにお知らせください。



医療機関からの予約申込み先

地域医療連携室(直通)

TEL:086-464-1567 FAX:086-464-1166



対象

当院で分娩を希望される方

※基礎疾患などによっては実施ができない場合もあります。



実施時期

計画分娩となります。
完全予約制のため、
医療機関よりお申込み
ください。



持参物

母子手帳・診察券
紹介状・お薬手帳
マイナンバーカード



費用

約10万円
(自費診療)



初めての出産を迎える方も、お二人目以降の方も、ご予約承っております。

ご不安なことがございましたら、お気軽にお尋ねください。



川崎医科大学附属病院 産婦人科

詳細・最新情報は当院産婦人科のホームページをご確認ください。

〒701-0192 岡山県倉敷市松島577

TEL:086-462-1111(代表)



Webサイト